

3. 支援サービス事業報告

(1) 就労移行支援事業

今年度の取り組みの特色として3点あげられる。一点は、目標としていた地域アルバイトを新たに1ヶ所獲得したことである。地域のクリニックに働きかけ、利用者の力に応じてシンク周りの清掃を切り出して実習を実施し、11月から月2回のアルバイトが始まった。

二点目は、企業との関係を強化したことである。近隣に転居予定の特例子会社へ就労を前提とした面接に積極的に参加した。実習までには至らなかったが、今後は企業見学を始めとし、地域における企業との連携を構築する第一歩となった。また、職員全体研修で見学した特例子会社を実習先として確保した。まず、来年度は就職準備プログラムの一環として、利用者の見学会を実施していきた。

三点目は、来年度から玉川本園で移行事業が一本化されることへの対応として、就職準備プログラムを本園で実施し、内容の体系化を行ったこと。就労移行支援員の会議を、福祉実習にかかわる利用者の担当支援員が加わることで、本園・分場の移行、特に実習支援が他職員に周知され、より明確に実施することができた。

今後も、多機能型の事業所として移行事業の円滑な推進のために、情報の共有化に努めていきたい。

① 就労支援実績

福祉実習・区役所実習・職場実習・就職（雇用）・アルバイト実績

（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

・【博水の郷喫茶JOY実習】 利用者数 13名

日付	実習先	実習内容
4/10～4/24	博水の郷喫茶JOY	喫茶業務、接客、お皿洗い
5/1～5/29	博水の郷喫茶JOY	喫茶業務、接客、お皿洗い
6/5～6/26	博水の郷喫茶JOY	喫茶業務、接客、お皿洗い
7/3～7/31	博水の郷喫茶JOY	喫茶業務、接客、お皿洗い
8/8～8/28	博水の郷喫茶JOY	喫茶業務、接客、お皿洗い
9/4～9/25	博水の郷喫茶JOY	喫茶業務、接客、お皿洗い
10/2～10/30	博水の郷喫茶JOY	喫茶業務、接客、お皿洗い
11/6～11/27	博水の郷喫茶JOY	喫茶業務、接客、お皿洗い
11/6～11/27	博水の郷喫茶JOY	喫茶業務、接客、お皿洗い
12/4～12/25	博水の郷喫茶JOY	喫茶業務、接客、お皿洗い
1/8～1/29	博水の郷喫茶JOY	喫茶業務、接客、お皿洗い
2/5～2/26	博水の郷喫茶JOY	喫茶業務、接客、お皿洗い
3/5～3/26	博水の郷喫茶JOY	喫茶業務、接客、お皿洗い

・【産業プラザ喫茶室JOY実習】 利用者数 5名

日付	実習先	実習内容
7/28	産業プラザ喫茶室JOY	喫茶業務、接客、お皿洗い
10/29	産業プラザ喫茶室JOY	喫茶業務、接客、お皿洗い
10/30	産業プラザ喫茶室JOY	喫茶業務、接客、お皿洗い
10/31	産業プラザ喫茶室JOY	喫茶業務、接客、お皿洗い
12/1～26	産業プラザ喫茶室JOY	喫茶業務、接客、お皿洗い

・【喫茶ぴあ実習】 利用者数 3名

日付	実習先	実習内容
9/1～9/15	喫茶ぴあ鎌田店	喫茶業務、接客、お皿洗い
11/5～11/14	喫茶ぴあ鎌田店	喫茶業務、接客、お皿洗い
3/17～3/31	喫茶ぴあ鎌田店	喫茶業務、接客、お皿洗い

・【区役所実習】 利用者数 2名

日付	実習先	実習内容
6/5～6/26	世田谷総合支所	事務補助
9/8～9/10	世田谷総合支所	事務補助

・【企業実習】 利用者数 11名

日付	実習先	実習内容
5/19～5/23	リゾートトラスト(株)	軽作業
5/19～5/26	おひさま保育園	軽作業
6/2～6/ 30	おひさま保育園	軽作業
7/28～ 8/1	大東コーポレート(株)	軽作業
8/25～9/5	サービス公社(株)	軽作業、清掃
9/9～9/30	浜田クリニック	清掃
10/9～ 10/30	おひさま保育園	軽作業
10/14～10/ 28	浜田クリニック	清掃
11/6～ 11/28	おひさま保育園	軽作業
12/1～ 12/5	サービス公社(株)	清掃
2/9～ 2/20	サービス公社(株)	清掃

・【アルバイト】 利用者数 1名

日付	アルバイト先	作業内容
11/4～	浜田クリニック	清掃

② 就労開拓の拡大

渋谷ハローワーク・就労支援センターから情報収集し、企業面接を実施した。

後者では実習までいたらなかったが、企業見学を依頼し、実習先確保することができた。

ア) 定着支援

就職後の定着支援は利用者にとって必須なものである。というのも、企業ニーズや利用者本人の状況は常に変化し、その変化に利用者だけでは対応が難しく、企業と利用者の間を調整する支援は欠かすことができないからである。当事業所においても就職後の定着支援を継続して実施しており、今年度も離職者をだしていない。

今後も就労支援担当者の育成を行い、他社会資源である世田谷区就労支援センター、東京ジョブコーチとの連携を検討していきたい。

・定着支援実施回数（企業） 8社 8人（利用者） 延べ 278日

会社名	利用者	支援実施日数
(株)ベネッセ・スタイルケア	1	52
(株)VSN ビジネスサポート	1	14
(株)三越伊勢丹ソレイユ	1	6
(株)JR 東日本リテールネット	1	33
ゆうせいチャレンジ(株)	1	13
(株)世田谷サービス公社	1	1
特別養護老人ホーム 博水の郷	1	43
世田谷区社会福祉協議会	1	17

・定着支援実施回数（アルバイト） 2社 2人（利用者） 延べ 20日

会社名	利用者	支援実施日数
(株)セブン・アンド・アイ・フードシステム	1	11
浜田クリニック	1	9

※支援者数は昨年同様、同一日に2人支援に入った場合は、延べ2日とカウントしている。

イ) 就職準備プログラムの充実

当作業所では、平成20年4月より就労移行支援事業を開始した。それに伴い、アセスメント、就職意識の向上、ビジネスマナーなどの習得を目的として、就職準備プログラムを実施している（本園・分場の就労移行支援事業利用者対象。原則月1回第4火曜日実施）。

来年度から移行事業が本園で一本化に合わせ、今年度から玉川本園で体系化して実施。平成26年度の実施状況は下記の通り。

月	内 容	会 場
4	オリエンテーション	玉川本園
5	報告・連絡・相談の練習 (作業体験をしながら模擬練習し、全員でグループワークを行う)	玉川本園
6	就労ネット～利用者プログラム～ビジネスマナー・名刺交換	三茶しゃれなあと
7	グループワーク（就労について）	玉川本園
8	就職準備プログラム・会社見学	サービス公社
9	グループワーク（ビジネスマナについて）	玉川本園
10	就労ネット～利用者プログラム～会社見学	保険見直し本舗 (渋谷)
11	履歴書の書き方・面接練習	玉川本園
12	就労ネット～利用者プログラム・まとめ～面接練習	玉川本園
1	グループワーク（作業報告・タイミングについて）	玉川本園
2	勉強会～NPO法人喫茶ジョイより、講師を招き実践勉強会	玉川本園
3	スライド上映会～企業実習（26年度に実施した各利用者職場実習の様子を観賞し、グループワークを行う） 今年度のまとめ～総復習	玉川本園

実施にあたっては、利用者の特性「未体験のことを想像することが苦手」であることを考慮し、実際に自分で『見る』『体験する』要素を取り入れるようにしている（例えば、報告・連絡・相談の練習の際には、単に概念だけの説明ではなく、実際に作業をしながら模擬体験をしてもらい、振り返りを行った）。

しかし、就職意識の向上に結びつくことは難しが、就職を基準に考えることで就労支援のアセスメントに繋がっている。来年度も、世田谷区内就労移行支援事業所で構成されている世田谷区就労支援ネットワークで開催される合同研修に参加し、利用者に対する就労へのアプローチについて、他機関を参考にしながら一層の改善に努めたい。

ウ) 就労ネットワークの実践

毎月第2木曜日に開催される定例会に出席し、各施設との情報交換を行った。

月日	内 容	会 場
4/10	26年度 年間計画の確認・ワークサンプル演習	友愛十字会
5/8	第1回「利用者プログラム」について内容検討	泉の家
6/12	職員研修①職業センターの機能を知る・事例検討	玉川福祉作業所
7/10	第1回利用者プログラム報告・事例検討	烏山福祉作業所
8/7	職員研修②就労支援の実際について 第2回利用者プログラム打ち合わせ(企業見学)	世田谷福祉作業所
9/11	職員研修③企業が求める支援について	等々力分場
10/9	第2回利用者プログラム報告・事例検討	岡本福祉作業ホーム 玉堤分場
11/13	職員研修④東京ジョブコーチ支援室の事業について 第3回利用者プログラム打ち合わせ	すっきぶ
12/11	職員研修⑤企業担当者からみた支援者に望む就労支援の在り方	すっきぶ
1/15	第3回利用者プログラム報告	砧工房
2/12	次年度ネットワーク計画案について①	キミクリーソファーム
3/12	次年度ネットワーク計画案について②	岡本福祉作業ホーム

(2) 就労継続支援B型事業

① 個別支援計画と利用者支援

[年度初めに一人ずつ面談を持ち、本人の希望する生活や活動について聞き取りを行った]

- ・写真を用いて提示し、やりたい活動を選んでもらう形にしたが、イメージできなかつたり選ぶ力が弱くその場しのぎで適当に選んでしまったりすることも多かった
- ・また複数の活動を比較検討することが難しかったり「やらない」という選択肢を選べず、経験したものだけを選ぶ利用者がいた
- ・本人の能力や体力では遂行が難しい活動を選ぶ利用者もいた
- ・係り活動、実行委員自分で選ぶことで意欲的に取り組み責任感を持って遂行した人もいた
- ・係り、役割を任せることで充実感をもち、安定して過ごすことが出来た人もいた

[月に1回利用者とケース担当でモニタリングの時間を設け、個別支援計画が日々の支援に反映できるよう取り組んだ]

- ・大半の利用者が目標を意識し続けることが難しい様子だった
- ・モニタリングの期間は1ヶ月だが月間のスパンで意欲を保つことが難しい利用者には日報による日々の振り返りやポイントカード、達成グラフなど用いて週間やデイリーの支援を行った
- ・目標設定が本人の希望や願いより、課題・問題点に焦点があたっている場合は利用者が主体的に取り組めない様子があった

[総括]

- ・今年度初めて利用者本人とケース担当が毎月一緒に個別支援計画のモニタリングを行った。問題点も出たが、利用者の力を知る良い機会となった。課題が達成されない場合は支援方法や支援目標自体の見直しを迅速に行った。モニタリング面談という場では目標や達成度の振り返りが難しい利用者とは「課題の練習の場」「近況の確認の場」「支援グッズの制作」など利用者の理解に応じて時間を活用できた。

② 作業活動

【平成26年度 自主生産品の取り組み】

ア) たまピカクロス

a. 外部提携販売状況

たまピカクロスは一昨年度、昨年度に続き、行政や企業への営業を続けて行ってきた。今年度も多くの企業や行政と提携し、イベントなどで使って頂いた。また、新たに販売店舗も増やした。(マリポサ)

【平成26年度外部提携先一覧】

世田谷区関係	一般企業
世田谷区環境総合対策室 環境計画課	尾山台振興会商店街振興組合
烏山地区・ごみ減量・リサイクル推進委員会	株式会社シュリット
等々力地区・ごみ減量・リサイクル推進委員会	株式会社タクネス(田園調布いちょう)
上馬地区・ごみ減量・リサイクル推進委員会	株式会社マチルドインザギャレット
上町地区・ごみ減量・リサイクル推進委員会	株式会社アイテックス
用賀地区・ごみ減量・リサイクル推進委員会	マリポサ、胡桃や、DOSPRO
青少年上野毛地区委員会	三基商事 サンテの会
太子堂出張所	よつばアイクリニック
	株式会社松陰会館
	ミヤザキフードシステム
	シナリーラ・フォーレ有限会社

b. パッケージの変更

恒例になった「お正月バージョン」に加え、今年度は新たに「アースディ用」のパッケージを期間限定で販売した。パッケージを2種類用意し、「お正月バージョン」と合わせ年間を通して好きな柄を自宅に置いておけるように買う楽しみを加えた。

c. 業務用

数年来の課題だったたまピカクロス業務用の販路が、営業の成果により拡大してきている。保育園は購入された園の紹介で新たな受注につなげることができた。今後も継続して受注して頂けるようにしていきたい。抱えていた在庫は順調にはけてきている。

【平成26年度業務用販売】

保育園・児童館	その他
世田谷区立上祖師南谷保育園	特別養護老人ホームさつき荘
世田谷区立上北沢保育園	社会福祉法人大田幸陽会 のぞみ園
世田谷区南八幡山保育園	なかまっち
世田谷区下馬保育園	NPO法人はあと世田谷
世田谷区立芦花保育園	NPO法人つどい玉堤つどいの家 橋本繊維株式会社 よつばアイクリニック 株式会社世田谷サービス公社

d. アウトレット

業務用販売とは別に、一般のお客様向けにたまピカクロスアウトレットの販売を継続している。

e. 今後の課題

たまピカクロス業務用の販路拡大を徐々に行えてはいるが、継続した受注を得ることが課題である。各企業、行政への営業を強化して更に売り上げが伸びるようにしていきたい。

イ) さき織り

a. 企業との取組み

一昨年度から続いている石見銀山「群言堂」との商品受注を継続して頂いている。今年度は、昨年度に引き続き“刺し子”の商品を、素材として受注を受けている。生地の素材や大きさの違う布に“刺し子”をしたものを作成させている。この“刺し子”は「群言堂」新店舗用の“刺し子ブローチ”として商品化している。“刺し子ブローチ”は評価されていて、今まででは糸の色を指定し、刺し方も希望通りにしていたが、この受注品は利用者の好きな色（糸）で自由に刺してほしいと要望があった。昨年度は初めて自由に刺し子を行うということで戸惑う利用者もいたが、今年度は全体のバランスを見て好きな色（糸）を選んだり、こんな刺し方をしたいと自ら希望を出し積極的に作業を行っていた。新たな店舗で販売され、リピーターのお客様もいるとのことで追加注文を頂いている。

b. 他機関との連携

今年度は新たに「桑沢デザイン研究所」の学生と商品開発に取り組んだ。機織りの素材を使った商品のアイディアを学生にプレゼンテーションしてもらい、その中から“さっとミトン（鍋つかみ）”と“いろどりバンド（ヘアバンド）”を作ることにした。より良い商品になるように何度もミーティングを重ねて改良していった。タグも製作し、今までにない新たな商品となった。



c. 今後の課題

新たに製作した“さっとミトン（鍋つかみ）”と“いろどりバンド（ヘアバンド）”を店舗販売してもらえるよう営業をかけ、工賃アップにつなげていきたい。

ウ) 陶芸

a. 外部提携販売

今年度も恒例の干支土鉢を製作した。福を呼び込む「ひつじ」をイメージし、2種類のデザインにした。また昨年同様、小さな干支の置物も製作した。置物は城南信用金庫（奥沢支店）からお客様へのお年賀として大量受注した。干支土鉢、置物共に世田谷ボロ市で販売した。

b. 今後の課題

昨年度は思うように製作が進まず予定数に達しなかったが、今年度は計画を立て、見通しを持って製作に取り組んだ。結果、予定数に達することができたので今年度も引き続き細かな計画を立て、実行していきたい。

【受託加工】

リーマンショック以降、箱折り等の下請け作業の受注は低下しているが、自主生産とのバランスを取りながら、年間をとおして安定して作業ができている。

③ 作業種目

作業種目	玉川福祉作業所	等々力分場
受託加工	チラシ封入 菓子箱折り 紙仕切り組立 博水の郷外清掃作業 博水の郷炭交換作業 ピンチ加工 玉川医師会館清掃 地域集合住宅清掃作業 その他	チラシ封入 博水の郷清掃作業 空き缶分別 地域集合住宅清掃作業 駐車場清掃作業 その他
自主生産	機織り（マット・鍋つかみ等） 刺し子 陶芸（湯呑み、皿物、干支土鉢等） たまピカクロス（リサイクルクロス） りんごジュースラベル貼り・小売 みそ小売 顆粒みそ小売 即席みそ汁小売 その他	たまピカクロス (リサイクルクロス) 刺し子
官公需	公園清掃 (二子玉川西地区ふれあい広場) ・清掃作業 年 65回 ・除草作業 年 9回 (玉川4丁目広場) ・清掃作業 年 62回 ・除草作業 年 10回 (谷川公園) (宇奈根1-9遊び場) ・清掃作業 年 59回 (宇奈根1-21遊び場) ・清掃作業 年 61回 (玉川河川敷広場) ・清掃作業 年 58回 雑巾 世田谷区(用品)	公園清掃 (喜多見一丁目広場) (喜多見1-4遊び場) ・清掃作業 年 95回 (野毛二丁目さくら公園) ・清掃作業 年 61回 ・除草作業 年 11回 雑巾 世田谷区(用品) 自転車再生 世田谷区 (海外援助物資)

④ 工賃【就労継続支援B型】

月別	就労支援事業収入額	総支給人数(a)	総作業日数	総作業時間	総支給額(b)	平均額(b/a)	最高額	最低額
4月	1,013,990	45	873	3645.5	795,971	17,688	29,988	314
5月	1,057,401	44	823	3620.25	828,814	18,837	31,617	116
6月	962,068	44	871	3867.25	755,709	17,175	28,399	82
7月	1,152,602	44	891	3996.25	871,895	19,816	32,775	997
8月	847,995	45	733	3381.25	617,363	13,719	22,740	170
9月	1,021,232	45	789	3564.25	768,169	17,070	29,729	183
10月	1,327,892	45	906	3647.25	925,715	20,571	37,611	108
11月	946,557	45	748	3197.5	687,402	15,276	25,288	91
12月	1,338,654	45	798	3598.5	981,228	21,805	36,707	277
1月	1,021,777	44	766	3320.75	722,627	16,423	28,323	429
2月	977,743	43	777	3592.75	708,628	16,480	26,859	537
3月	1,107,539	46	837	3646	1,841,701	40,037	54,768	11,932
合計	12,775,450	535	9812	43077.5	10,505,222	19,636	54,768	82

(3) 利用者支援

① 日課・週予定表

	月	火	水	木	金
9:00	登所・更衣	登所・更衣	登所・更衣	登所・更衣	登所・更衣
9:10	体操・朝礼	体操・朝礼	体操・朝礼	体操・朝礼	体操・朝礼
9:20	作業 (休憩 15)	作業 (休憩 15)	作業 (休憩 15)	作業 (休憩 15)	作業 (休憩 15)
12:00	昼食・休憩	昼食・休憩	昼食・休憩	昼食・休憩	昼食・休憩
13:00	作業	作業	清掃	作業	作業
13:15			クラブ活動 フリーデー		
14:00	運動・散歩 (休憩 15)	運動・散歩 (休憩 15)		運動・散歩 (休憩 15)	運動・散歩 (休憩 15)
14:30	作業	作業	更衣・終礼	作業	作業
15:00			帰宅		
15:15	清掃	清掃		清掃	清掃
15:30	更衣・終礼	更衣・終礼		更衣・終礼	更衣・終礼
16:00	帰宅	帰宅		帰宅	帰宅

② 利用者会活動

利用者が主体的に作業所の運営に係り、自分の意見を反映する場として利用者会活動を実施した。26年度は、毎月フリーデーの時間にモニタリングを行った。モニタリングは利用者とケース担当が個別支援計画で立てた目標と一緒に振り返る時間として、各自の目標を意識できるように支援した。また外出では、希望の上がった3か所に候補地を絞ってプレゼンし、それぞれが自分で行きたい場所を選んだ。作業所理念である「自分で選び、自分で決める」ということを体験することで、利用者自身が達成感を感じられ、利用者会が自分たちの活動の場と位置付けられるよう支援を行った。そして、グループワークでは身近な問題を話し合い、自分たちで問題解決できるよう促した。係活動を通して、集団の中での自分の役割や存在感を育てられるよう支援した。

等々力分場では希望の多かった工場見学を継続して実施した。

【玉川福祉作業所】

	内 容
4月	新人歓迎会、新役員決め、上半期クラブ活動決め
5月	班外出の計画と実施、係決め
6月	障害者オムニバス展見学、宿泊訓練計画立て
7月	七夕飾り、宿泊訓練、宿泊訓練壁新聞つくり
8月	グループワーク
9月	玉手箱開封、玉福まつり
10月	下半期クラブ決め、チーム別外出希望聞き取り
11月	チーム別外出のプレゼントと実施
12月	チーム別外出壁新聞、玉手箱開封
1月	グループワーク
2月	玉手箱開封、施設公開
3月	グループワーク、仕事収め会

【等々力分場】

	内 容
4月	新人歓迎会、新役員・各行事実行委員決め、4・5月クラブ決め、業務日誌入れ替え
5月	6月クラブ決め、業務日誌入れ替え
6月	障害者オムニバス展見学、7月クラブ決め、業務日誌入れ替え

7月	宿泊訓練事前説明、8月クラブ決め、業務日誌入れ替え
8月	11月外出希望聞き取り、9月クラブ決め、
9月	宿泊訓練・日帰り行事アルバム作り、10月クラブ決め、業務日誌入れ替え
10月	玉福まつり準備、11/19 外出について、11月クラブ決め、業務日誌入れ替え
11月	外出事前説明、外出（ペンシルラボ工場見学）、12月クラブ決め、業務日誌入れ替え
12月	新年会について、年忘れの会、1月クラブ決め、業務日誌入れ替え
1月	2月クラブ決め、業務日誌入れ替え
2月	3月クラブ決め、業務日誌入れ替え
3月	仕事納め会、26年度振り返り、業務日誌入れ替え

③ クラブ活動

利用者会の時間を通して、活動内容を決め実施。

【玉川福祉作業所】

年2回希望クラブに参加して活動実施

クラブ名	内容
ビデオ・カラオケクラブ	カラオケ・ビデオ観賞・カラオケ外出
スポーツクラブ	卓球・バレー・バスケット ボウリング外出・等々力渓谷ウォーキング・近隣散策
美術クラブ	編み物・ぬり絵・ステンドグラス・五島美術館外出

【等々力分場】

前月の利用者会にて翌月のクラブ活動内容を決め実施。

3班に分かれ活動、(1つの班は外出、2つの班は施設。ウォーキングは合同で活動。)
外出：カラオケ・電車とバスの博物館・ウォーキング（等々力渓谷・九品仏・野毛公園）
施設内：ビデオ鑑賞・ゲーム（wii）・卓球・絵を描く・トランプ・かるた等

④ 年間行事

地域行事、自主生産販売会を中心に参加。

【玉川福祉作業所】

	実施日	行事名	実施場所	内容
1	4月1日	入所式	玉川福祉作業所	
2	4月27日	多摩川癒しの会	兵庫島河川公園	
3	6月10~16日	玉川高島屋アート展	高島屋ルーフギャラリー	作品展示
4	7月10・11日	宿泊訓練1泊2日	千葉・神奈川	本園
	7月17・18日	宿泊訓練1泊2日	千葉	分場
5	10月4日	玉福まつり	玉川福祉作業所	
	8月1~2日	青森交流	青森ワーキャンパス	販売会・交流会
	9月12日	日帰り行事	神奈川	江の島水族館等
6	10月18・19日	尾山台フェスティバル	尾山台駅周辺	
8	11月3日	喜多見地区区民祭	喜多見小学校	販売会
9	11月6日	いきいき世田谷文化祭	区役所	販売会
11	12月6日	区民ふれあいフェスタ	区役所	販売会
12	12月15・16日	世田谷ボロ市	世田谷ボロ市通り	販売会
	12月17日	はっぴいハンドメイド	三軒茶屋キャットタワー	販売会
13	1月7日	新年会	玉川福祉作業所	新年会・餅つき
15	1月31日	防災訓練	尾山台小学校	
16	3月1日	施設公開・OB会	玉川福祉作業所	施設公開・販売会
18	3月13日	玉川支援ねっと春の交流会	深沢区民センター	交流会
19	3月27日	仕事納め会	本園・分場	

⑤ ボランティア・地域

ア) 地域との連携

利用者が住みなれた地域で自立した生活が送れるよう、また、安心して作業所に通えるよう積極的に地域交流を行った。

- a. 法人との連携 清掃作業に参加
- b. 地域行事（清掃・地域アルミ缶回収ボックス設置）・地域全体での防災訓練に参加
- c. 地域団体「癒しの会」・地域自治体「おやまだいコミュニティ」に参加
- d. 作業所行事（入所式、玉福まつり、施設公開）へ招待
- e. 地域ネットワーク「玉川支援ねっと」に参加、活動
- f. 毎月第一金曜日に行われる地域清掃に参加

イ) ボランティアの受け入れ

地域に根差した作業所を目指し、地域交流の一環として、また社会的な啓発活動として積極的にボランティアの受け入れを行った。

玉川ボランティアビューローの紹介で毎週定期的に来て下さる方が新たに2名増えた。施設公開の際にもご協力いただき、4名の方が参加して下さった。

学生ボランティアについては、一昨年から地域大学との連携も深まっており、今年度の玉福まつりには東京都市大学から12名が参加してくださった。また、高校でのボランティア体験希望者を複数受け入れた。

等々力分場では、町会の回覧版にボランティア募集のチラシを配布した。これが契機となって、近隣の方が2名作業に参加して下さった。

⑥ 医務

日々の観察や、月毎の内科健診、年1回の定期健康診断や歯科健診を通して利用者の健康維持に努めた。咳が出ている、顔が赤い、足を引きずっている、など小さな気づきも職員、医務と共にし、体温の測定や家庭との連絡を取る事で、体調不良等を早めに発見、対応できた。

夏場や熱中症予防について利用者向けに説明を行い水分補給や熱中症対策グッズの使い方を実演した。感染症予防について、ノロ対応セットの見直しを行い、職員全員参加で具体的な対応方法の研修を行った。さらに手洗いうがいの励行を呼び掛け、注意喚起した。また、定期換気を確実に行うことで感染症の予防に努めた。

ア) 内科健診

嘱託医及び看護師により毎月1回実施した。

嘱託医：全身状態の観察・脈拍測定

保護者や支援員などからの健康に関する相談や指導、病院の紹介や医師との連携

定期健康診断の結果の確認・指導

看護師：血圧・体重測定、体調のチェック、異常や訴えがあれば医師に報告

定期健診の結果の確認と把握

イ) 定期健康診断<於：玉川保健センター>

	実施日	参加人数
玉川福祉作業所	10月24日	9人
	11月14日	8人
	11月28日	12人
	1月9日	10人
等々力分場	12月19日	13人

ウ) 通院支援

定期健康診断結果に基づき、治療が必要な利用者に対し、保護者より依頼があり障害種別や程度によって保護者より支援員が付き添った方が効果的と判断した場合、通院支援を実施した。

工) 歯科健診

【玉川福祉作業所】	5月30日	33人
【等々力分場】	6月13日	11人

オ) インフルエンザ予防接種

【玉川福祉作業所】	10月16日	30人
	11月20日	4人
【等々力分場】	11月18日	11人

⑦ 避難訓練等

【玉川福祉作業所】

実施日	訓練種別	内容
平成26年4月24日	地震訓練	・初動対応 ・ヘルメット装着
5月29日	地震訓練	・初動対応 ・クイズ形式で初動対応確認
6月27日	熱中症対策訓練	・熱中症から身を守る予防法、対処法
7月25日	地震訓練	・初動対応 ・ヘルメット装着
8月29日	火災訓練	・初動対応 ・ヘルメット装着習熟度の向上
9月1日	総合訓練	・防災食の試食（ビーフシチュー等）
10月30日	地震訓練	・車での帰所を想定し、グループに分かれての乗車確認
11月11日	地震訓練	・起震車での地震体験
12月22日	洪水訓練	・作業中（3コマ目）の洪水警報発令を想定 ・初動対応を確認 ・洪水時の対応方法のビデオ観賞
平成27年1月20日	洪水訓練	・近隣への避難確認
2月26日	地震訓練	・防災頭巾装着 ・寝袋利用体験
3月11日	総合訓練	・防災食調理、試食（アルファ化米等）

【等々力分場】

実施日	訓練種別	内容
平成26年4月25日	地震避難訓練	・震度5を想定 ・ヘルメット装着 ・建物前まで避難
5月23日	火災避難訓練	・所外での災害対応の説明 ・防災頭巾装着 ・建物前まで避難
6月27日	地震避難訓練	・災害についての事前指導実施 ・ヘルメット装着
7月25日	地震避難訓練	・所外での災害対応の説明 ・「お・か・し・も」の説明 ・ヘルメット装着
8月29日	地震避難訓練	・所外での災害対応の説明 ・防災頭巾装着 ・建物前まで避難
9月1日	総合訓練	・防災食の試食（ビーフシチュー等）

10月31日	地震避難訓練	・「お・か・し・も」の確認 ・避難時的心構えについての確認 ・建物前まで避難
11月28日	火災避難訓練	・防災頭巾装着 ・所内の避難経路の確認 ・建物前まで避難
12月19日	地震避難訓練	・「お・か・し・も」の確認 ・避難時的心構えについての確認 ・建物前まで避難
平成27年1月30日	火災避難訓練	・所外での災害対応の説明 ・防災頭巾装着 ・建物前まで避難
1月31日	おやコム防災訓練	・災害時伝言ダイヤル説明 ・仮設トイレ組み立て方 ・ガスメーターの復旧方法
2月27日	地震避難訓練	・震度5を想定 ・ヘルメット装着 ・建物前まで避難
3月11日	総合訓練	・防災食調理、試食（アルファ化米等） ・防災用品体験（ランタン、保温アルミシート等）

※おやコム防災訓練は、地域自治会（おやまだいコミュニティ）主催の防災訓練に参加。
(会場は地域にある尾山台小学校)

⑧ 給食会議

参加者：利用者2名、栄養士、給食委託業者マネージャー、所長、献立作成担当者

実施日	内容	場所
平成26年 4月8日	・利用者嗜好調査　・先月献立の振り返り ・今月のメニューの取り組み	玉川福祉作業所
4月18日	・利用者嗜好調査	等々力分場
5月1日	・利用者嗜好調査　・先月献立の振り返り ・今月のメニューの取り組み	玉川福祉作業所
6月2日	・利用者嗜好調査　・先月献立の振り返り ・今月のメニューの取り組み ・利用者個別対応の確認	玉川福祉作業所
7月3日	・利用者嗜好調査　・先月献立の振り返り ・今月のメニューの取り組み ・防災食について	玉川福祉作業所
7月11日	・利用者嗜好調査	等々力分場
8月4日	・利用者嗜好調査　・先月献立の振り返り ・今月のメニューの取り組み ・玉福まつりについて・防災食について	玉川福祉作業所
9月2日	・利用者嗜好調査　・先月献立の振り返り ・今月のメニューの取り組み	玉川福祉作業所
10月2日	・利用者嗜好調査 ・今月のメニューの取り組み ・玉福まつりについて	玉川福祉作業所
10月14日	・利用者嗜好調査	等々力分場
11月4日	・利用者嗜好調査　・先月献立の振り返り ・今月のメニューの取り組み ・クリスマスメニューについて	玉川福祉作業所

12月1日	・利用者嗜好調査 ・先月献立の振り返り ・今月のメニューの取り組み	玉川福祉作業所
平成27年 1月6日	・利用者嗜好調査 ・先月献立の振り返り ・今月のメニューの取り組み ・新年会について報告・反省	玉川福祉作業所
2月3日	・利用者嗜好調査 ・先月献立の振り返り ・今月のメニューの取り組み ・防災食について	玉川福祉作業所
3月3日	・利用者嗜好調査 ・先月献立の振り返り ・今月のメニューの取り組み ・防災食について	玉川福祉作業所
3月17日	・利用者嗜好調査	等々力分場

必要に応じて利用者の栄養アセスメントを行い、得られた情報を個人面談で家族と共有した。栄養状態、健康状態の改善を目指して、食事量の調整を行い利用者一人ひとりにとって適切な食事を提供できるよう努めた。

6月19日に家族向け試食会を行い、10家族の参加を得た。H26年度から一富士フードサービスに給食提供を委託し、月1回給食運営会議を行い適正な給食提供をしてもらうよう改善に向けて取り組んできた。だが、11月27日に契約継続辞退の申し入れがあった。新たに給食委託業者の選定を行い、H27年度から富士産業株式会社との契約に至った。

⑨ 外部支援

ア) 宇野ドクター

よこはま発達クリニックより宇野ドクターが来所し、個別ケースの相談や発達障害支援の方法についてレクチャーを受け、学びを深めた。月ごとの個別ケースの相談で具体的なアドバイスを得てP D C Aサイクルにつなげた。実践を通し、障害理解と対応について学んだ。また、全体研修をとおして職員間の共通認識を図れたことは支援するうえで非常に有意義だった。

イ) 障害者地域生活課より心理支援員が月に1度来所し、利用者の様子観察や、心理相談を行った。個別の心理相談の後、毎回その内容を全体にフィードバックし、質疑応答を行い、問題解決に向けた話し合いがなされた。

⑩ スポーツ指導

26年度も東京都障害者スポーツ指導員協議会より神保健健康運動指導士を迎えスポーツ指導を行った。利用者により曲やプログラム内容の好き嫌いや体力の差があるが、それぞれが参加できる場面で楽しみながら身体を動かしていた。リズム体操など回数を重ねることで上達した。今年度は立位運動に参加する利用者がさらに増えた。利用者同士誘いあって参加するなど、日常の活動以外的一面を発揮する場にもなっている。

内容：座位、立位運動、下腿トレーニング、リズム体操、ゴロ卓球、コーディネーショントレーニング、ドッジビー、EXボールを使用した運動、ストレッチ、リラクゼーション

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
本園	18日	16日	20日	18日	15日	19日	17日	21日	19日	30日	20日	20日
分場	11日	2日	6日	4日	1日	5日	10日	7日	5日	9日	6日	6日

⑪ 実習生受け入れ

施設利用希望の特別支援学校の生徒に対して、1週間等の実習を行い利用適否の評価を実施した。その他、地域中学校、高等学校の生徒の実習・連携する青森ワークキャンパス入職職員研修、法人新規事業職員研修の受け入れを行った。

日付または期間	所属	人数
4月28日	法人	3
4月30～5月9日	法人	1
6月9～13日	田園調布特別支援学校3年	2
6月16～20日	田園調布特別支援学校3年	1
6月30日～7月2日	田園調布特別支援学校3年	1
6月30日～7月2日	田園調布特別支援学校3年	1
7月14日～18日	青鳥特別支援学校3年	1
8月4～5日	初任者等研修	2
8月18～19日	初任者等研修	2
9月1日～5日	利用調整行動観察	1
9月8日～12日	田園調布特別支援学校3年生	1
9月16日～19日	田園調布特別支援学校3年生	1
9月16日～18日	利用調整行動観察	1
10月7日～10日	青鳥特別支援学校3年生	1
10月7日～10日	田園調布特別支援学校3年生	1
10月20日～22日	田園調布特別支援学校2年生	1
10月20日～24日	田園調布特別支援学校3年生	1
10月27日～31日	田園調布特別支援学校3年生	1
11月17日～21日	青鳥特別支援学校3年	1
11月19日～21日	都立深沢高校インターンシップ	2
11月25日～27日	在宅者	1
12月3日～5日	行動観察	1
12月8日～10日	行動観察	1

⑫ 保護者との連携

保護者会及び保護者連絡会を開催し、保護者との連携に努めた。

平成26年度 玉川本園・等々力分場保護者会 活動

	保護者連絡会(法人主催) 会場：玉川本園	役員会・保護者会	
		玉川本園	等々力分場
4月	入所式・役員参加（1日・火）9:30～	・新旧役員引き継ぎ	・総会（10日・木）
	保護者連絡会 13:30～ (18日・金)	（10日・木） ・役員会（総会資料） (18日・金)	
		・役員会、総会、歓送迎会	
		(24日・木)	
5月	保護者連絡会 13:30～ (8日・木)	・合同役員会（8日・木）【玉川】 ・合同保護者会（8日・木）	
6月		・役員会（26日・木） ・保護者親睦会（26日・木）	・保護者親睦会（3日・火）
7月		・役員会（23日・水） ・保護者会（23日・水） ・保護者職員懇親会（23日・水）	
8月		・合同役員会（19日・火）【玉川】	・保護者会（5日・火）
9月	保護者連絡会（宿泊訓練報告会） (8日・月) 13:30～	・合同役員会（8日・月）【玉川】 ・合同保護者会（8日・月） ・玉福まつり担当責任者会（18日・木）	
10月	【玉福まつり=4日・土】	・玉福まつり準備（2,3日・木,金） ・合同玉福まつり打ち上げ（14日・火）	
11月			・役員会（14日・金） ・合同研修会（11日・火）【分場】
12月		・役員会（9日・火）	・保護者職員懇親会（3日・水）
1月	新年会 (7日・水)	・役員会（20日・火） ・保護者会（20日・火） ・保護者新年会（20日・火）	・保護者親睦会（27・火）
2月			・保護者会（24日・火）
3月	保護者連絡会 13:30～ (9日・月)	・合同役員会（9日・月）【玉川】 ・合同保護者会（9日・月）	

* 宿泊行事・玉福まつり等に関する連絡は、適宜、保護者連絡会を開催します。